

虹をこえて

<http://www.nizinokai.or.jp>

●ジョイジョイワークたかにし

〒729-0106 広島県福山市高西町4丁目3番69号
TEL:(084)933-0927 FAX:(084)933-0985

●ジョイジョイワークたかにし加茂事業所

〒720-2412 広島県福山市加茂町下加茂14-7
TEL:(084)972-3611 FAX:(084)972-4611

●生活支援ホーム あすか

〒729-0252 広島県福山市本郷町2942-3
TEL:(084)930-2201 FAX:(084)936-3635

2012年12月
No. 42



発行【ジョイジョイワークたかにし】

編集責任者【藤原 博文】



【営農実習場】にて活動開始！
当施設では将来、就労事業が実施できるよう準備を進めています。
営農実習場となる広大な敷地には石や草が沢山あり、利用者さん・家族会の皆さんと一緒に整地をし、やと耕した畑には玉ねぎ、小松菜、梅の木を植えています。今後、実習場として整地を行い、様々な作物を植えて育て、楽しみながら営農活動を行っていききたいと思います。



営農活動と合わせて、「びんご餅」を使った製品作りも行っています。家族会や職員から製品のアイデアを募集し、商品開発を行っています。営農や手芸などに興味のある方は、見学や体験も受け付けておりますので、お気軽にお問合せ下さい。

就労体験希望者 受付中!!

就労体験（営農や手芸）に興味、関心のある方、私たちと一緒に、営農活動や手芸品作りをしてみませんか？

きっと、楽しい時間を過ごせますよ♪♪
ジョイジョイの仲間が、皆様のご参加をお待ちしております☆

お問合せは右記まで。
お気軽にご連絡下さい。

ジョイジョイワークたかにし
TEL: 084-933-0927



トータルライフサポートふくやま主催 『誰も損をしない福祉の構造』研修に参加して



十一月五日、福山市市民参画センターにて行われたトータルライフサポートふくやま主催の研修会『誰も損をしない福祉の構造』に福祉と企業の共存（講師・森浩昭氏）に参加しました。作業所自主製品の課題点は、①資金不足②アイデア・技術力不足③ネットワーク不足があるが、①については廃棄物を原料にする事で初期投資を少なくする。②は企業の利益になる製品作りで企業の力を借りる。③は企業が福祉に参画する事にメリットがある事を伝え企業間のネットワークやマスメディアを利用する事で回避できるなど分かりやすく教えて頂きました。多くの福祉施設の製品は、『福祉』を前面に出しすぎていて、消費者のニーズを考えてない為、売れない事が多いのですが、『障害者が携わったから』ではなく、『品質・製品の良さ』から買ってもらえると、リピート客が付き、他の企業との競争にも負けない『売れる』製品となります。

これから就労事業に取り組むことになりませんが、今回学んだように、製品に自信を持ち、利用者さんがやりがいを持って作業に当たれる様に、企業や地域の方と連携を取りながら『誰も損をしない』を目標にして取組みたいと思います。

生活支援員 佐伯千波

障害者虐待防止法 施行

マスメディアでも取り上げられておりますように、児童や高齢者に続き、ようやく十月一日より「障害者虐待防止法」が施行されました。この法律では、虐待として①身体的②心理的・精神的③性的④放棄・放任（ネグレクト）⑤経済的の五つに分類し、養護者・施設従事者・使用者（職場）による虐待を防止するものとしています。また、虐待を発見した人に通報義務を課しています。法律が施行されたからといって、虐待が無くなるわけではありませんが、当法人でも施行前より、研修会を行ったり、参加したり、関係する資料を確認し職員間で話し合ったりと、虐待防止についての理解を深めることに取り組んでいます。施設内では職員間での報告や相談が虐待防止の第一歩となり、重要だと考えております。情報を共有し、些細なことでも相談し確認し合い、今後も虐待防止に努めて参りたいと思います。



今後の行事予定

★おもちつき会・家族会交流会
12月15日(土) 10:00~12:00
ジョイジョイワークたかにし ポーチ

★クリスマス会
12月21日(金) 13:00~14:30
ジョイジョイワークたかにし

★第4回フレンドリーピック
まつながカーブジェー出店
2013年1月26日(土)~1月27日(日)
福山市西部市民センター



《編集後記》

今年もいよいよ残りわずかとなりました。今年は、法人創立十五周年、第二作業所開設二十五周年、生活支援ホームあすかも開設一周年を迎える事ができました。様々な行事を通じ、地域の皆様とより深い交流・新たな交流が出来たこと、嬉しく思います。皆様に元気を頂きながら素晴らしい一年を過ごせました。来年も、職員一丸となり、『虹の会』を盛り上げて、より良い年にしたいと思っておりますので、何卒、宜しくお願い致します。



「あすか」は十二月一日で、開所一周年を迎えました。利用者の皆さんも元気で、無事にこの日を迎えたのも、多くの方々のご支援、ご協力のお陰と、関係者一同、改めて心より感謝申し上げます。あすかでは、日常生活支援の充実と、休日には、買い物やドライブなどの外出、創作活動、誕生日会、花壇整理、DVD鑑賞等を行い、楽しい時間を過ごせるような活動に取り組んでいます。これからは、地域行事への参加を増やしていきたい、地域の皆様との交流を深めていきたいと思っています。

生活支援員 佐伯 千波

今は、クリスマス会に向けた作品を皆で協力して作り、楽しいクリスマスとなるように頑張っています。また、ささやかながら、一周年のお祝い会を計画しており、その日に向けての作品作りも行っております。利用者さんの笑顔が絶えず見られ、皆様から愛される「あすか」を目指し、スタッフ一丸となって頑張っておりますので、今後とも宜しくお願い致します。

ケアホーム「あすか」【一周年を迎えて】

現在、加茂事業所では、従来のレザークラフト製品作り、体力作りのリズム体操に加え、ペットボトルや牛乳パックを多方面から提供していただいて、リサイクル活動に取り組んでいます。牛乳パック担当の利用者さんが飲み口を手で開き、その後職員がカッターナイフで開きます。出来上がりを重ねる利用者さんもおられます。ペットボトルは、職員が中をすすいで水切りをしますが、その後は、利用者の方と一緒に蓋を取り、ラベルをはがし、つぶしてから袋に入れます。一人での作業が難しい利用者さんは職員が手を添え一緒に作業をします。時には近くで応援をしながら、皆で取り組んでいます。つぶす工程では、足に力が入り、汗が出る程ですが、机を支えにしながら一生懸命につぶしています。「少しでも、

加茂事業所【新しい活動への取り組み】



環境問題に役立つ事が出来るといいね」と話しながら、日々頑張っています。最近の楽しみと言えば、何といっても『クリスマス会』の計画です。ケーキのパンフレットを見ながら、「これがいいなあ」「こつちも美味しそう」と話したり、室内を飾りながら「こんな飾りつけがいい」と話したりと楽しい会話が毎日聞こえてきます。冬休みに入ると日中一時利用の方も来られ、ひと際賑やかになります。今から、皆で楽しみに待っています。今年も終わりが近づいてきました。新しい年を利用者全員で元気に迎えられ、楽しい活動をいっぱいしたいなあと思っています。

第25回まつながみんなで生きよう考えよう《地域と共に》

十月二十八日(日)、福山市立今津小学校にて第25回まつながみんなで生きよう考えよう。よう考えよう《テーマ・地域と共に》を開催致しました。事前に地域行事企画検討委員会を開催し、地域の皆様から貴重な意見を頂戴いたしました。当日は、今津保育所の児童が可愛らしくも力強い和太鼓演奏を披露して下さい、華やかなステージとなりました。その他、『車いす・アイマスク体験』の報告を参加者の皆さんと行い、現場実践報告『会話表の取組』を発表させて頂きました。屋外では、『青空ボウリング大会』を開催しました。地域の皆さんや利用者さんがチームを結成し、優勝目指して競い合い、青空の下、楽しい声が響いていました。最後に大抽選会を開催し、今年も無事に終わることができました。本行事開催に当たり、ご協力頂きました皆様、ご来場頂きました皆様、誠にありがとうございます。心よりお礼申し上げます。



「今津保育所」児童による和太鼓演奏



地域行事企画検討委員会



実践報告《会話表の取組》



青空ボウリング大会



♪2枚のパネルを作成しました♪

『電車でGO!』の参加者の皆さんと当日のパネルを作成しました。難しかった事、新たに発見した事など、色々な意見が盛り込まれ、一人ひとりの思いが込められた、パネルが出来上がりました。パネル作成後は皆でお菓子を食べながら、楽しい時間を過ごしました。作成したパネルは、「まつながみんなで生きよう考えよう」にて展示させて頂きました。

電車でGO! パネル作成会